



平成 22 年 4 月 28 日

各 位

会 社 名 富士紡ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 中野 光雄
(コード：3104、東証・大証第1部)
問合せ先 専務執行役員 三木 康史
(TEL. 03-3665-7612)

特別損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

平成 22 年 3 月期第 4 四半期において、特別損失が発生することとなりましたので、平成 21 年 10 月 21 日に公表した平成 22 年 3 月期（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）の業績予想を下記の通り修正いたします。なお、配当予想につきましては、今回の業績予想の修正による変更はありません。

1. 特別損失の計上

当第 4 四半期の連結決算および個別決算において、工場の操業集約化等に伴い遊休となったため、当社が保有する土地等の一部に係る減損損失 304 百万円および連結子会社が保有する土地等の一部に係る減損損失 788 百万円を計上いたします。連結決算においては合計 1,093 百万円の減損損失を計上する予定であります。繰延税金負債 383 百万円の取崩により連結当期純利益に与える影響は△710 百万円となります。

なお、当該特別損失については、下記の業績予想の修正に織り込んでおります。

2. 連結業績予想数値の修正

(1) 平成 22 年 3 月期通期（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 32,300	百万円 2,900	百万円 2,600	百万円 900	円 銭 8.47
今 回 発 表 予 想 (B)	33,500	3,200	2,900	750	7.06
増 減 額 (B - A)	1,200	300	300	△150	
増 減 率 (%)	3.7	10.3	11.5	△16.7	
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 3 月期)	38,203	2,706	2,283	371	3.45

(2) 修正の理由

当期における売上高は、繊維事業では消費低迷の影響を受け苦戦を強いられておりますが、一方で研磨材事業の受注が順調に回復し、グループ全体では平成 21 年 10 月 21 日公表の予想数値を上回る見通しです。これに伴い、営業利益、経常利益におきましても予想数値を上回る見通しです。しかしながら、当期純利益につきましては、上記のとおり減損損失の発生により、予想数値を下回る見通しです。

なお、上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後さまざまな要因によって大きく異なる可能性があります。

以 上